

2021年度 環境経営レポート

対象期間:

(2021年1月～2021年12月)



発行日 2022年4月28日

株式会社倉嶋自動車商会

ロゴあいさつ



自動車社会が成熟するに従い、自動車が環境に及ぼす影響が大きくなっており、自動車整備・販売に携わる事業者として環境にやさしい整備工場を目指す事は最重要課題と認識しております。整備工場運営面では、二酸化炭素排出量、廃棄物排出量そして水使用量の削減に取り組めます。また、適正な車検整備、エコ整備の普及・促進を通じて、燃料消費率向上による二酸化炭素排出量の削減や、排出ガスの清浄化により社会に貢献します。企業のあらゆる活動面で、地球環境及び地域環境の保全に配慮して行動します。

株式会社 倉嶋自動車商会
代表取締役倉嶋 雅義

株式会社 倉嶋自動車商会 環境経営方針

<環境経営理念>

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化や、今後予想される地下資源の枯渇への対応が人類共通の重要課題との認識にたち、経営理念に基き、自動車整備・販売等の事業活動において、環境汚染から地球環境を守るために、エネルギーの削減、CO2の削減等環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、**環境経営の継続的改善**や環境保全活動に取り組めます。

<環境保全への行動指針>

1. 地球温暖化防止のため、二酸化炭素の削減に取り組めます。
 - ① 自社での電力消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。
 - ② 自社での燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減に取り組めます。
2. 資源の有効利用のため、廃棄物の削減及びリサイクルに取り組めます。
 - ① 事務所での一般廃棄物の削減と分別廃棄に努めます。
 - ② 自動車整備業務に伴う産業廃棄物について、分別回収による資源の有効利用に努めます。
3. 水資源の有効利用のため、節水に取り組めます。
 - ① 自動車整備業務の洗車・工場清掃時に使用する水の節水に努めます。
4. 地球環境保全のため、自動車整備において環境に配慮した整備に取り組めます。
 - ① 自動車の「環境配慮整備」に努めます。
 - ② リサイクルパーツの活用に努めます。

これらについて環境**経営**目標・**経営**計画を定め、定期的に見直しを行い、**環境経営**の継続的な改善に努めます。

5. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。
6. 環境への取り組みを環境**経営**レポートとしてとりまとめ公表します。

制定 平成20年10月1日
改定 令和4年1月31日

代表取締役 倉嶋雅義

□登録事業所の概要

- (1) 事業所名及び代表者名
株式会社 倉嶋自動車商会
代表取締役社長 倉嶋 雅義
- (2) 対象範囲及び所在地
本社(アップル車検クラシマ): 静岡県焼津市八幡 4丁目9番地の10 指定番号 名指673号
マツダオートザム焼津: 静岡県焼津市八幡 4丁目3番地の1 指定番号 中指第8444号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 代表取締役 倉嶋雅義 mantan0218@snow.ocn.ne.jp [tel.054-627-2255](tel:054-627-2255)
担当者 本社(アップル車検クラシマ) 工場長 池田 亨司
マツダオートザム焼津 店長 倉嶋 雅義
エコアクション事務局 倉嶋 晴美
- (4) 事業内容(認証・登録の範囲)
自動車の修理・整備及び販売
- (5) 事業の規模

	本社	マツダオートザム焼津
全従業員	16名	13名
延床面積	299.52㎡	536.53㎡

環境負荷チェックシート事業規模数値と整合させる

- (6) 事業年度 1月~12月

□過去3年間で中期環境経営目標及びその実績

2018年度より係数変更

項目	単位	2016年	2018年		2019年		2020年	
		基準年変更 2016年度	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)
		基準値	基準年度比	目標対比	基準年度比	目標対比	基準年度比	目標対比
電力の二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	70,116	67,311 96%	50,601 75%	67,311 96%	43,446 65%	61,220 87%	42,325 69%
燃料の二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	10,806	10,374 96%	3,126 126%	6,803 63%	17,942 264%	6,803 63%	18,580 273%
ガソリン 軽油 灯油 都市ガス	kg-CO ₂	189	181 96%	195 108%	181 96%	161 89%	181 96%	149 82%
	kg-CO ₂	75	72 96%	77 107%	72 96%	52 72%	72 96%	44 61%
	kg-CO ₂	3,720	3,571 96%	0 44%	0 100%	0 #DIV/0!	0 0%	0 #DIV/0!
	kg-CO ₂	6,823	6,550 96%	2,854 44%	6,550 96%	17,730 271%	6,550 96%	18,387 281%
二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	80,922	77,685 96%	53,727 69%	74,114 92%	61,388 83%	68,023 84%	60,905 90%
一般廃棄	kg/年	1,500	1,440 96%	1,770 123%	1,440 96%	1,560 108%	1,440 96%	1,360 94%
産業廃棄	kg/年	7,200	6,912 96%	7,100 103%	6,912 96%	7,100 103%	6,912 96%	5,160 75%
節水	m ³ /年	1,102	1,058 96%	1,063 100%	1,058 96%	1,157 109%	1,058 96%	986 93%
自動車リ サイクル	千円/年	3,750	4,125 110%	4,313 105%	4,125 110%	1,782 43%	4,125 110%	1,383 34%
環境配慮	台数/年	923	1015 110%	1,029 101%	1015 110%	1,140 112%	1015 110%	1,116 110%

※ 購入電力のCO₂排出係数は、中部電力2015年度調整後0.482 kg-CO₂/kWh を使用している。

□2021年度以降の中期環境経営目標

2018年度より係数変更

年度 項目	単位	2020年	2021年		2022年		2023年		
		基準年変更 2020年度 実績値 (基準値)	(目標) 基準年度比	(実績) 目標対比	(目標) 基準年度比	(実績)	(目標) 基準年度比	(実績)	
電力の二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	42,325	41,825 98.8%	42,640 102%	41,325 97.6%		40,825 96.5%		
燃料の二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	18,580	18,276 98.4%	18,663 102%	17,970 96.7%		17,668 95.1%		
	ガソリン	kg-CO ₂	149	145 97.3%	152 105%	140 94.0%		139 93.3%	
	軽油	kg-CO ₂	44	44 100.0%	22 50%	43 97.7%		42 95%	
	灯油	kg-CO ₂	0	0		0		0	
	都市ガス	kg-CO ₂	18,387	18,087 98.4%	18,489 102%	17,787 96.7%		17,487 95.1%	
二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	60,905	60,101 98.7%	61,303 102%	59,295 97.4%		58,493 96.0%		
一般廃棄 物の削減	kg/年	1,360	1,340 98.5%	1,130 84%	1,320 97.1%		1,300 95.6%		
産業廃棄 物の削減	kg/年	5,160	4,954 96.0%	6,460 130%	4,950 95.9%		4,900 95.0%		
節水	m ³ /年	986	947 96.0%	979 103%	940 95.3%		930 94.3%		
環境対応 車の販売	台数/年	183	190 103.8%	146 77%	192 104.9%		195 106.6%		
環境配慮 の整備促 進	台数/年	1,116	1,228 110.0%	1,136 93%	1,235 110.7%		1,250 112.0%		

※ 購入電力のCO₂排出係数は、中部電力2015年度調整後0.482 kg-CO₂/kWh を使用している。

□環境経営計画と取組結果とその評価

2021年1月～2021年12月 の評価

2021年度の活動計画	達成状況		単位 基準年度比	評価	(結果と次年度の取り組み内容)
電力 ・節電運動展開 ・不要照明の消灯 ・クールビズ運動 ・設備の空運転防止 ・冷房28℃、暖房20℃	2021年度 目標	41,825	k g -CO ₂ 100%	△	目標未達成
	2021年度 実績	42,640	102.0%		毎月開催のEA21会議で今後もチェックする
自動車燃料の削減 ・アイドリングストップ ・急加速、急停車の防止 ・冷暖房の控え目使用 ・燃費のよい車の購入（更新時）	2021年度 目標	32,169	k g -CO ₂ 100%	◎	目標達成
	2021年度 実績	18,663	58%		クリーンディーゼル車の販売普及になったが軽油使用量は、代車燃料の管理徹底を行ったことにより約52%減少した。 都市ガス使用量は塗装ブースの使用頻度が大幅に増加しガス使用量も増加した。
一般 ・裏紙使用 ・ミスコピーの防止 ・分別による古紙のリサイ ・帳簿見直しによる印刷物 ・両面印刷用プリンターの購入	2021年度 目標	1,340	kg 100%	◎	目標達成
	2021年度 実績	1,130	84%		分別によりリサイクルに回した料が増えた コピー機を省エネ型に変更し、無駄な用紙を減らす
産業 ・社内での再使用 ・リサイクル先の開拓 ・工程ロスの削減 ・分別回収 ・作業工程の改善	2021年度 目標	4,954	kg 100%	●	目標未達成
	2021年度 実績	6,460	130%		分別回収により回収コストを抑える 交換しないで修理する技術的な研究を進める
節水 ・節水の呼びかけ ・節水弁の取り付け ・自動水弁の取り付け ・雨水利用による植木の水 ・洗車、工場清掃時の節水	2021年度 目標	947	m ³ 100%	△	目標未達成
	2021年度 実績	979	103%		手洗い洗車キャンペーンの実施に伴い、洗車での水使用が増加した。
環境対応車の販売 ・対象リストの作成 ・客先へのPR	2021年度 目標	190	台 100%	●	目標達成
	2021年度 実績	146	77%		新型コロナの影響で販売台数が減少
環境配慮の整備促進 ・パンフレットの作成 ・客先へのPR ・エコ整備エコ車検 ・タイヤ空気圧	2021年度 目標	1,228	台 100%	●	目標達成
	2021年度 実績	1,136	93%		促進のための商品作りが台数増に貢献パンフレットによる顧客への入庫説明を促進 SDGSの宣言。 顧客へのPR効果

総括評価コメント

- ・エコアクション会議を毎月開催し、各項目のチェックを行っている。
- ・低燃費車とクリーンディーゼル車の普及に努めたが、新型コロナウィルスの影響で販売減となった。
- ・都市ガスは、塗装業務増加によるブースの利用が増えた。今後は、増加した燃料費を企業努力と節約志向により圧縮していく。
- ・リサイクル部品の使用を積極的に進めたが、部品数減と部品価格上昇により、見合った修理ができなかった。また、廃棄部品が増え、産業廃棄物の排出量が増加した。
- ・エコアクションの周知とSDGSとの関係を整理して、SDGSの宣言も行う。

- ◎ 目標に対して、5%以上達成
- 目標に対して、3～5%達成
- △ 目標に対して、0～3%未達成
- × 目標に対して、3～5%未達成
- 目標に対して、5～10%未達成

□ 環境関連法規等の取りまとめと遵守評価

遵守評価者：倉嶋伸康

遵守評価日：2022年 1月31日

法規制の名称	該当する法規制内容	該当設備・項目	届出報告先 契約先	遵守評価	2012
				評価項目	評価
廃棄物 処理法	《一般廃棄物》 ・収集業者許可確認 ・委託業者との契約	・紙屑、木屑、その他	ヤマカ片野 2009.2.1	契約書	○
			マニフェスト 県知事報告 2021.6.28	管理 報告書	○
			マニフェスト 県知事報告 2021.6.28	管理 報告書	○
			マニフェスト 県知事報告 2021.6.28	管理 報告書	○
	《産業廃棄物》 ・委託業者との契約 ・処理基準の遵守 ・保管基準の遵守	・廃プラ、金属くず (アップル車検クラシマ)	山丈商事 2006.1.5	契約書	○
			山丈商事 2009.5.1	契約書	○
		・汚泥 ・廃油&エレメント ・廃タイヤ	一紅産業 2001.4.1	契約書	○
			紅産業 2004.9.1	契約書	○
			大進ゴム 2011.4.1	契約書	○
産業廃棄物の適正な処理に関する条	・産業廃棄物管理責任者の設置 ・産業廃棄物処理委託先の現地確認	年一回実施記録を5年間保存	記録		
自動車 リサイクル法	・解体業者への適正な引渡	・引取自動車	業者との契約 マニフェスト 県知事報告 2021.6.1	契約書 管理 報告書	○ ○
道路運送 車両法	・自動車整備士資格 ・保安基準の遵守	・整備工場	国土交通省	認証	○
消防法	・指定可燃物の届出 ・少量危険物貯蔵 ・少量危険物届出	・第四石油類 ・第二石油類	焼津市 消防本部 2009.2.20	届出	○
浄化槽法	・浄化槽の設置届出 ・法定点検の実施	アップル車検クラシマ マツダオートザム焼津	静岡県知事	年6回検査 年4回検査	○ ○
騒音・振動 規制法	・特定施設の届出 ・規制基準の遵守	アップル車検クラシマ コンプレッサー(7.5kw)以上	静岡県知事 2009.1.22		○
騒音・振動 地方条例	・特定施設の届出 ・規制基準の遵守	マツダオートザム焼津 コンプレッサー(3.75kw)以上	焼津市長 2009.1.22		○
水質汚濁 防止法	・洗浄廃水濃度油分 調査	アップル車検クラシマ 油水分離槽 門型洗車機届出	油水分離槽 浄化槽検査 静岡県知事 2010.4.19	2021.2.15	○
マツダオートザム焼津 油水分離槽 門型洗車機届出		油水分離槽検査 静岡県知事 2006.8.22	2021.2.15	○	
フロン排出 抑制法	・フロン類の適正処理 ・回収・破壊の確認	自動車のエアコン フロン類回収業登録 空調室外機の簡易点検	静岡県知事 2012.10.18	報告書	○
労働安全 衛生法	・アセチレンガス等溶接 ・塗装ブース等の設置届	塗装ブース	労働基準監督署	届出	○

環境関連法規への違反はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

□ 代表者による全体の評価と見直し・指示

(適切性・妥当性・有効性の評価)

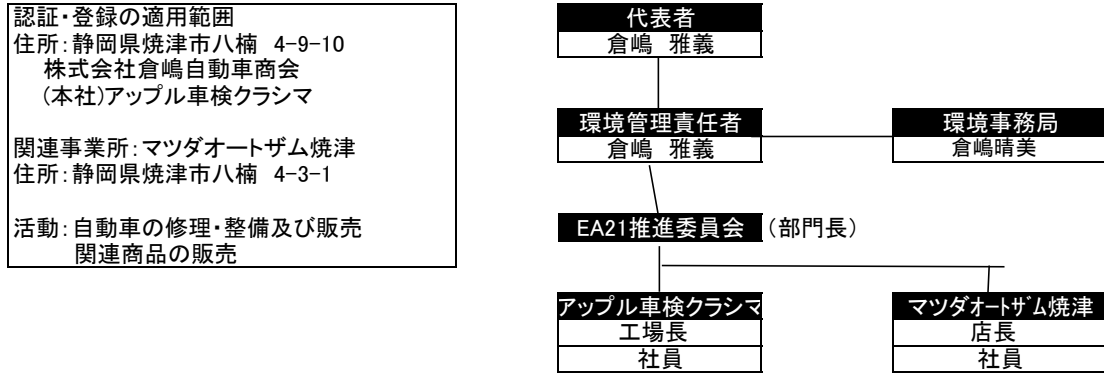
(定期見直し: 毎年事業年度終了後)

実施日: 2022年1月31日

代表者	管理責任者
倉嶋雅義	倉嶋雅義

見直しに必要な情報				変更の必要性の有無・指示事項	
(管理責任者の報告)				(管理責任者のコメント・提案)	
【取組状況の評価結果】				【環境方針】	
①環境関連法規制等の遵守状況 2022年1月31日に定期評価を実施した結果、遵守されている。				全蛍光灯をLED化	
②是正及び予防措置の状況 該当なし				省エネコピー機を導入	
③前回までの代表者の指示事項への対応				変更の必要性: 無	
【目標・環境活動計画の達成状況】 (詳細は環境活動計画書による)				【目標・環境活動計画】	
目標項目	目標の達成状況	活動計画の実施状況	コメント	絶対値管理と並行して効率指標の管理に取り組む。	
電力の削減	△	○	更に推進		
ガソリンの削減	x	○			
軽油の削減	◎	○			
灯油の削減	—	—			
都市ガスの削減	△	●			
一般廃棄物削減	◎	○			
産業廃棄物削減	●	○			
節水	△	○			
環境配慮の整備	●	○			
				変更の必要性: 無	
【周囲の変化の状況】				【その他の環境経営システムの各要素】	
①外部コミュニケーション記録より この1年間は周辺住民からの苦情や要望等はありませんでした。				変更の必要性: 無	
②環境関連法規制等の動向他 関連法規制等では、新規制定や改定したものはありませんでした。					

株式会社倉嶋自動車商会 環境経営システム組織図



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任。 ・環境経営システムの実施に必要な。人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。 ・実施体制の構築 ・経営課題とチャンスを踏まえて環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画書を承認。 ・代表者による全体の評価と見直し・指示を実施。 ・環境経営レポートの承認。
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理。 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認。 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認。 ・環境経営レポートの確認。
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局。 ・環境負荷の自己チェック表及び環境への取組の自己チェック表の実施。 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成。 ・環境活動の実績集計。 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施。 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口。 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付) ・環境活動の取組結果を環境管理責任者経由し代表者へ報告
部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境経営システムの実施。 ・自部門における環境経営方針の周知。 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告。 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成。 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。

<修正してページ配置変更しています>

□2021年以降の中期環境目標+A480:L510

2018年度より係数変更

年度 項目	単位	2020年	2021年		2022年		2023年		
		基準年変更 2020年度	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	
		(目標) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	(目標) 基準年度比	(実績) 基準年度比	
電力の二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	42,325	41,825 98.8%	42,640 102%	41,325 97.6%		40,825 96.5%		
燃料の二酸化炭素 排出量削減	kg-CO ₂	32,169	32,169 100.0%	18,663 58%	32,119 99.8%		31,619 98.3%		
	ガソリン	kg-CO ₂	149	145 97.3%	152 105%	140 94.0%		139 93.3%	
	軽油	kg-CO ₂	44	44 100.0%	22 50%	43 97.7%		42 95%	
	灯油	kg-CO ₂	0	0		0		0	
	都市ガス	kg-CO ₂	18,387	18,087 98.4%	18,489 102%	17,787 96.7%		17,487 95.1%	
二酸化炭素 排出量合計	kg-CO ₂	93,074	92,270 99.1%	79,966 87%	91,414 98.2%		90,112 96.8%		
一般廃棄 物の削減	kg/年	1,360	1,340 98.5%	1,130 84%	1,320 97.1%		1,300 95.6%		
産業廃棄 物の削減	kg/年	5,160	4,954 96.0%	6,460 130%	4,950 95.9%		4,900 95.0%		
節水	m ³ /年	986	947 96.0%	979 103%	940 95.3%		930 94.3%		
環境対応 車の販売	台数/年	183	190 103.8%	146 77%	192 104.9%		195 106.6%		
環境配慮 の整備促 進	台数/年	1,116	1,228 110.0%	1,136 93%	1,235 110.7%		1,250 112.0%		

※ 購入電力のCO2排出係数は、0.482 kg-CO₂/kWh を使用している。

